

令和5年9月



岐阜県スキー連盟
会長 大平 茂



岐阜県スキー連盟

【SAG パートナー】 広告・協賛のお礼とお願い

謹啓

平素は、私たち岐阜県スキー連盟の活動に、格別のご厚情、ご協力賜りその上、【SAG パートナー】として広告・協賛に多大なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2022/2023 シーズンにおきましては、新型コロナウイルス感染防止に対応しつつ、多くの皆様方のご理解、ご協力を頂き県内の行事は、概ね開催することができました。

特別国民体育大会は、岐阜日野自動車の永井秀昭選手の地元岩手県の八幡平で開催されました。

コンバインドではその永井秀昭選手が優勝、小山祐選手が準優勝、傳田翁玖選手が4位。純ジャンプで永井秀昭選手が4位。クロスカントリーでは、成瀬開地選手が8位、同男子リレーで6位。アルペンでは、男子Bの光井恭平選手が3位（以上岐阜日野自動車）、同Bの三上正人選手が7位、男子Cでは瀬木智史選手（高山信用金庫）が6位、少年男子の村井堅選手（飛騨神岡高）が7位入賞となりましたが、期待のアルペン男子Cの池田晃選手（岐阜日野）と女子Bの三上友希選手（和井田製作所）がともに9位となり入賞に一歩届かず惜敗、岐阜県は男女総合成績の天皇杯で8位に1点差の9位となり連続入賞を逃しました。

基礎スキーでは、石水克友選手、金子祐大選手が共にナショナルデモに認定、基礎スノーボードでは黒木あかり選手がSAJデモに認定され、今後の活躍が増々期待されています。

当連盟では、競技者の育成とウィンタースポーツの普及活動に継続して取り組んでまいります。競技者の育成ではSAGスキークラブU18を立ち上げ、優秀なコーチの指導の下、年間を通してトレーニングを行うことにより競技スキーを楽しむ未来のアスリートを育てます。また、普及活動として小学生対象のスキー体験教室（アルペンスキー・クロスカントリー・モーグルスキー・スノーボード）の継続と、ジュニアのスキー・スノーボード技術選手権の開催と、SAJ公認スキー学校を通して楽しく安全で魅力あるスノースポーツの普及発展にも力を注いでいく所存でございます。

全国的なスキーヤーの減少と所属会員の減少に伴い機構改革が急務となる中、法人化への取り組みと地域と密着した中長期計画の樹立を検討し体質改善に努めてまいります。

こうした私たちスキー連盟の取り組みと活動をご理解頂き、不安定な経済状況下の中、誠に恐縮では御座いますが、岐阜県スキー連盟【SAG パートナー】として、今シーズンもまた広告、協賛にご高配を賜り応援・御支援を頂きますようお願い申し上げます。

謹白